

||||| 学会からのお知らせ |||||

■行事予定表

作成協力:資源探査用観測システム・宇宙環境利用研究開発機構

開催期日	行事名(開催場所)
2012	
11/5	第4回国際宇宙ステーション「きぼう」利用成果シンポジウム (UDXカンファレンス, 東京) http://iss.jaxa.jp/topics/2012/10/iss_symposium.html
11/12	15周年記念シンポジウム 水惑星の安心を支える－熱帯降雨観測衛星 (TRMM) (大手町サンケイプラザホール) http://www.satnavi.jaxa.jp/project/trmm/news/2012/120920.html
11/13-15	The Third International Forum on Heat Transfer (IFHT2012) (Nagasaki, Japan) http://www.ifht2012.com/
11/15-17	第58回日本宇宙航空環境医学会 (豊橋商工会議所) http://jsasem.kenkyuukai.jp/about/
11/17-18	日本機械学会熱工学カンファレンス2012 (熊本大学) http://www.jsme.or.jp/conference/tedconf12/
11/20-22	第56回宇宙科学技術連合講演会 (別府ビーコンプラザ) http://www.jsass.or.jp/web/annai/content0164.html
11/20-22	日本マイクログラビティ応用学会第26回学術講演会 (JASMAC-26) (九州大学西新プラザ) http://www.jasma.info/
12/4	第28回宇宙構造・材料シンポジウム (JAXA宇宙科学研究所, 相模原) http://www.isas.jaxa.jp/j/researchers/symp/2012/1204_kozo.shtml
12/5-7	第50回燃焼シンポジウム (愛知県産業労働センターイーウインクあいち) http://www.combustionsociety.jp/sympo50/
12/10	第7回ICRR・CAVLI IPMU合同一般講演会「宇宙の謎にせまる」(東京大学) http://www.ipmu.jp/ja/node/1387
12/10-12	第10回宇宙用半導体素子放射線影響国際ワークショッピング (10 th RASEDA) (つくば国際会議場) https://eepitml.tksc.jaxa.jp/jp/event/RASEDA/index.html?nomenu=true
12/13-14	宇宙航行の力学シンポジウム (JAXA宇宙科学研究所, 相模原) http://www.isas.jaxa.jp/j/researchers/symp/2012/1213_kouko.shtml
12/18-20	第26回数値流体力学シンポジウム (国立オリンピック記念青少年総合センター) http://www2.nagare.or.jp/cfd/cfd26/
2013	
3/4-5	第53回航空原動機・宇宙推進講演会 (倉敷市芸文館) http://www.jsass.or.jp/propcom/ap53/index.html
4/8-12	9th IAA Symposium on Small Satellites for Earth Observation (Berlin, Germany) http://www.dlr.de/iaa.symp/desktopdefault.aspx/tabcid-4802/
5/19-24	日本地球惑星科学連合2013年大会 (幕張メッセ) http://www.jpgu.org/meeting/index.htm
6/2-9	第29回宇宙技術および科学の国際シンポジウム (29th ISTS) (名古屋国際会議場) http://www.ists.or.jp/2013/

■次号予告 Vol.30, No.1

(2013年1月末発行予定)

*タイトルは全て仮題

特集: 理論化・モデリング その3

巻頭言

竹内 伸 (東京理科大)

『凝固分野』

バルク結晶成長数値計算

岡野泰則 (阪大)

Crystal Nucleation in Supercooled Liquid Metals

Kenneth Kelton (Washington Univ.)

多面体結晶の形態安定性の観点からみた氷円盤結晶の成長不安定性

横山悦郎 (学習院大)

凝固現象のフェーズフィールド・モデリング

大野宗一 (北大)

『融体熱物性』

Diffusion of Mass in Liquid Metals and Alloys -Recent Experimental Developments and New Perspectives

Andreas Mayer (DLR)

表面張力モデリング

田中敏宏 (阪大)

浮遊液滴の非線形ダイナミクス

阿部 豊 (筑波大学), 他

Electromagnetic Levitation – White-noise Measurement Protocol for Modulated Calorimetry

Jacqueline ETAY (CNRS)

Modeling of EML in combined AC/DC magnetic fields as the basis for microgravity experiments

Koulis Pericleous (University of Greenwich)

<JASMA 技術解説講座>

加速度スイッチの作り方 (第一回)

－航空機実験利用を目指したマイコン制御装置の作り方

夏井坂 誠 (JAXA)

■学会関連業務の連絡先

入退会, 住所変更等, 会員情報について. 論文投稿, 別刷り, 広告などのご案内, 学会誌掲載について全般.

日本マイクログラビティ応用学会事務局 担当: 田尻

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 2-62-8-507 (有)ワーズ内

Tel : 03-5950-1290 Fax:03-5950-1292

e-mail:jasma@words-smile.com

ホームページ : <http://www.jasma.info/>

学会誌のトップページ : <http://www.e-jasma.com>

■新入会員の募集

是非、マイクログラビティに興味のある方にお声をかけてください。ホームページよりご入会ください。

(年会費：正会員¥5,000 学生¥2,500 賛助会員（一口）
¥30,000)

■編集後記

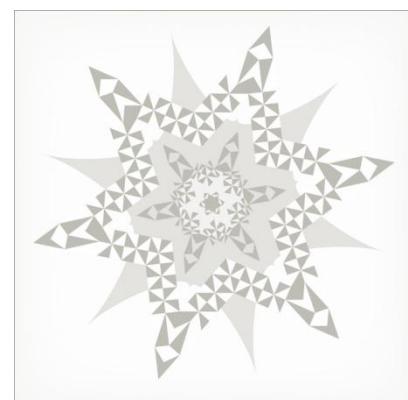
惑星科学と微小重力との関わりについては、これまで本誌で取り上げられた事が殆ど無く、なじみの少ないものでしたが、今回の特集でこれらが深く関係している事を知ったかと

の編集担当である三浦先生に大変助けて頂き、勉強させて頂きました。これをきっかけに、微小重力利用分野の裾野が広がることを期待します。

(小澤)

今回、編集委員長である石川先生からお誘いを頂き、ゲストエディターを務めさせて頂きました。私にとっては初めての学会誌編集でしたが、石川先生や小澤先生のサポート、そして、惑星科学出身者としての知識と人脈を頼ることで、一味違う特集号に仕上げることができたのではないかと思います。惑星科学は、微小重力サイエンスの宝庫。今回の特集号をきっかけに、微小重力科学と惑星科学の新しい繋がりを皆様に発見して頂ければ幸いです。

(三浦)



思います。かくいう私も、今回の内容は専門外の事で、もう一人